

平成30年
6月16日(土)
受付 12:30~
開始 13:00~15:00

近年、物質乱用や依存症の人たちの背景には様々なことがあり、PTSDなど他の精神症状や生き難さを抱えていて、そのコーピングとして薬物などが使用されているという構造的理解を私たちはするようになりました。こうした重複する問題を抱ただやめるだけではなく安全性の確立こそ最も大切な支援であるというのが「シーキングセーフティ」です。今回は日本語版（松本他訳）が出版される前からシーキングセーフティ研修を企画、アメリカ研修を行ってきたジャパンマック代表理事岡崎直人さんに、ソーシャルワーカーがこの技法をどう活用すべきか、パイロットになっていただきます。シーキングセーフティは認知・行動・対人関係の3領域における安全な対処を求めて行うセッションですが、ワーカーとしてはそれに加え生活の安全を求めた対処や環境調整も行いたいところです。分厚い日本語版にはワークシートがついていてすぐにでも活用できますが、まず視点を理解するところから始めましょう！

シーキングセーフティは認知・行動・対人関係の3領域における安全な対処を求めて行うセッションですが、ワーカーとしてはそれに加え生活の安全を求めた対処や環境調整も行いたいところです。分厚い日本語版にはワークシートがついていてすぐにでも活用できますが、まず視点を理解するところから始めましょう！

*2017年に『PTSD・物質乱用治療マニュアル「シーキングセーフティ」』（著者 リサ・M ナジャヴィッツ）が、監訳 松本俊彦/森田展彰で金剛出版から出版されています。

講師

岡崎 直人



特定非営利活動法人ジャパンマック代表理事/ASW協会会長
精神保健福祉士。上智大学卒業後、前国立武蔵療養所にソーシャルワーカーとして勤務。Andrews University School of Health Profession (Graduate)を修了し、その後、前国立療養所久里浜病院、2009年からはさいたま市こころの健康センターに勤務、所長を経て、2017年より現職。日本アルコール関連問題学会理事。

定員 50名 定員になり次第締切らせていただきます
定員を超えての申込みのみ、参加できない旨のご連絡を致します

参加費 会員1000円・非会員2000円【当日にお支払い下さい】

申込み締切り 平成30年 6月1日(金)

ソーシャルワーカーが学ぶ シーキングセーフティとは

会場

横浜市社会福祉協議会
ウィリング横浜
5階研修室503
横浜市港南区上大岡1-6-1
ゆめおおおかオフィスタワー内

裏面の申込み用紙に必要事項をご記入の上、FAX・メールにてご送信下さい

FAX: 046-840-4118

※送り書なしでご送信下さい

メール: asw@kurihama1.hosp.go.jp ※HPに申込用紙掲載

★ kurihama のあとは半角数字の「1」ですのでお間違えのないように★

【問合せ先】 国立病院機構久里浜医療センター 医療福祉相談室 TEL 046-840-4118